

キタ！からきた



だより 第161号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。
kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛

「こんなところに社会福祉士がいた！」

<大阪北支部・会員リレー紹介 047> レポーター（田上結稀）



今回ご紹介する菅野幸里さんは現在「一般社団法人こもれび」にて、子ども部門の事業をされています。大学在学中に、外に出る機会が少ない障がい者の方へのアウトリーチ活動をされており、卒業後 NPO に就職し同じ地域でのアウトリーチを続けられ、その間に通信で社会福祉士を取得されました。活動をする中で同じような障がいの方でも自分の意思で生きている方と動きにくい状況の方がおられ、その違いはなにかと考えたところ、差は周りの環境なのだ気づいたという菅野さん。それは分野を問わず、誰でもそうなのではないかと思ったそうです。

その後 SSW の活動を通して、児童分野のアウトリーチの必要性と社会資源の少なさに気づき、「いつかは公的に使えるアウトリーチの社会資源を作りたい」との思いで、現在の法人に勤務されることになりました。そこでまずは大阪市塾代助成事業を活用した訪問型学習支援の事業を開始し、2019 年度からは大阪市子ども自立アシスト事業を受託、今では年間 100 人を超える子どもたちのアウトリーチ支援を行なっております。支援では、不登校の子どもや学習にまで至らない子どもも多く、なぜそうなっているのかというアセスメントから始まります。勉強以外でできることを増やすことも時にはアプローチの一つになると話しておられました。

アウトリーチの大切さを世に発信していきたいと話されていた菅野さん。アウトリーチの社会資源が少ないという問題を、会員の皆様ともシェアし、議論を深めていきたいそうです。

足りない社会資源を、ケースを通じて考え、ゼロから作っていくアプローチをいきいきと語られる姿に、社会福祉士として尊敬と大きな刺激をいただいた時間でした。



『大阪北支部の研修会等の今後の予定について』

みなさま、今年もあとわずかとなりました。大阪北支部での2023年度の今後の予定についてお知らせさせていただきます。

【気づきの事例検討会 2023】

令和6年1月20日（土）13:00～16:30（※別紙申込み有）
令和6年3月9日（土）13:00～16:30

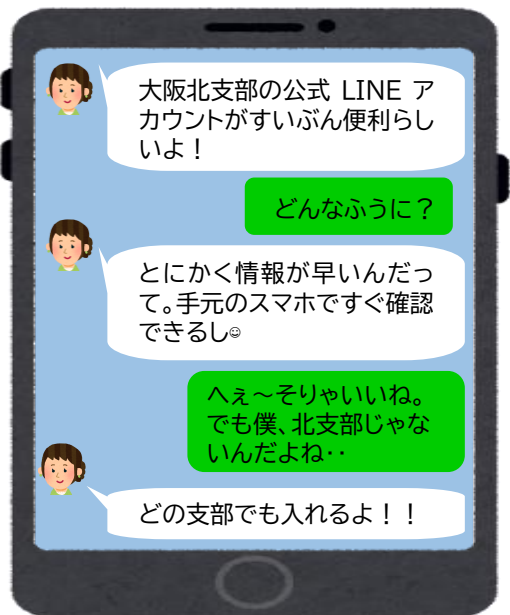
【折れない心を育てるいのちの授業】

令和5年12月9日（土）14:00～16:00 ※お急ぎください

<https://forms.gle/JsGWMr5La96fNML56>

【ヤングケアラーの理解と連携】

令和6年2月3日（土）14:00～16:00（※別紙申込み有）



大阪北支部の公式 LINE アカウントの運用が開始されています。「なにわだより」や各種研修会等のお知らせをデジタルで確認できます。どの支部の会員さまでも登録できます。LINE の「友だち追加」から、ID 検索「@712abvel」するか QR コードをスキャンしてください。

